



# 梅田通信

日野市議会議員 梅田俊幸 後援会 梅田通信

No. 23  
平成23年  
1月12日発行

2011. January

UMEDA TOSHIYUKI'S NEWS

## 市政報告

### 寒中お見舞い申し上げます

旧年中は、大変お世話になりました。本年も活発な活動を行いますのでご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年2月の選挙から早くも一年が過ぎようとしております。

この間、平成20年秋のリーマンショック以来の世界同時不況から日本経済も好転が見られず、円高基調が停滞している状況でもあり、市財政においては、個人・法人市民税等の減収から7年ぶりに地方交付税の交付団体となりました。

今後も市税の低迷時期は継続することが見込まれる予測であり、市財政の歳入環境は厳しい状況にあると言えます。

こうした状況にあって、世論調査でも経済政策を望む声が一番多く、国においては、短期的な対策から中長期的な視野に立った対策、両面からの実効性ある経済政策を早急に打って頂きたいものです。

国においても当然、行財政改革の推進は急務であり、公務員制度改革等、あらゆる行財政改革を推進することが大幅な歳出削減となり、本格的な財政健全化策を講ずることがしいては国民からの信頼回復に繋がる政策の一つではないでしょうか。

来年度も赤字国債の乱発で凌ぐ予算内容ですが行革を推進している地方行政からしてみればいい加減にして欲しいと思います。

地方行政では、既に十数年前から行財政改革を実施している行政も多く、当市でも平成8年度から開始しております。

その後、平成9年度から馬場市政になり、それまでの支給型施策のツケによる財政の悪化が露呈し、また、経済状況の低迷もあり、平成11年度から本格的に第2次行財政改革を行いました。

その後も馬場市政の基本政策の一つである経営感覚を取り入れた行政運営を行い、第2次行革は平成16年度に終了し、引き続き、平成17年度から今年度まで第3次行革を実施し、総削減効果は、約118億3400万円まで達成出来たということです。

来年度より第4次行革が始まりますが第3次行革を行った上であり、大変難しいものと予測出来、これまで以上の努力が必要であると思います。目標達成には、かなり切り込んだ歳出の削減が必要であり、事業仕分けも考えることとなります。

前述しましたように歳入の好転が見込めない以上、健全財政を維持するためには、一層の行財政改革の推進が必要であり、それには、何より市民各位のご理解とご協力がなくてはならないものと思います。

私は、行政運営の根本は財政の安定だと思っています。12月の第4回定例会では、上記の視点から行財政改革について質問を行いました。

今後も財政についても厳しい目でチェックを行い、行財政改革を推進するように意見、具申を申し上げていく所存です。

平成23年 睦月

日野市議会自民クラブ代表

自民党日野総支部 幹事長 梅田俊幸

**活動報告**

**平成22年第4回定例会一般質問 12月7日**

(市議会のホームページでご覧頂けます)

**「行財政改革について～第3次行革から第4次へ～財政計画の策定について」**

第3次行財政改革は本年度に終了し、来年度より第4次行財政改革となりますので、これまでの成果と第4次の課題等、今後の財政運営について、質問を行い、意見を申し上げました。

冒頭でも申し上げましたが税収は長期的な減収見込みの予測であり、他の財源確保が必要ですが税収減を確保するまでは難しく、更なる行財政改革の推進が必要です。公民協働を謳っている馬場市政ですがこれまでも補助金等の削減など市民各位にもご協力をお願いしてきましたが行政サービスについて、一歩進んだご理解が不可欠だと思います。

**国道20号八王子・日野バイパス推進の要請行動を行いました**

**12月22日国交省関東地方整備局と相武国道事務所へ要望書提出**

この活動は、以前にもご報告しましたが八王子市議会自民党新政会と合同で結成している議員連盟の活動です。他市会派との議員連盟による活動は、近隣市においてもあまり類を見ない活動ですが道路行政は他市にまたがる政策であり、国に対し、より効果的な活動、取り組みであると言えます。西平山から16号バイパスまで1.5km.の未事業化区間の早期事業化決定の要請を主に区画整理中の川辺堀之内、豊田、西平山地区での公共管理者負担金(用地代)の支払い、暫定供用等についても言及し、平成23年度予算の確保を要望しました。

**平成22年度12月補正予算**

**歳入歳出補正額約17億2千万円**

補正後予算は、一般会計約556億15百万円、特別会計約440億29百万円となりました。

補正予算の主な事業は、障害者自立支援給付事業、生活保護費、中国残留邦人支援給付費、子供手当、児童手当等、民間保育園運営費、仮)健康サポートルーム整備工事、日本脳炎予防接種費、仮)地域雇用創造ICT絆プロジェクト、基金積立金です。

**自民クラブ7つの議員提出議案を提出、可決される**

議会最終日の16日自民クラブの各議員は、下記の意見書を提出し、可決されました。

- 第37号「政府に対し万全の危機管理体制の構築を求める意見書」
- 第38号「尖閣諸島沖における中国船衝突事件に関する意見書」
- 第39号「永住外国人地方参政権付与に関する意見書」
- 第40号「北朝鮮による韓国・延坪島砲撃に関する決議」
- 第41号「ロシア大統領の北方領土訪問に対し、毅然とした外交姿勢を求める意見書」
- 第42号「子ども手当財源の地方負担に反対する意見書」
- 第43号「朝鮮高級学校を高校授業料無償化の対象とすることについての意見書」

※梅田議員は、第39号と第40号の提出者となりました。

**第10回**

**いも煮集会のご案内**

梅田としゆき後援会主催

恒例となりました、いも煮集会を行います。  
どんど焼き大会と合わせてご参加下さい。どなたでも参加OK！

日時：平成**23**年**1**月**16**日(日)午前10時より

場所：浅川左岸豊田児童グラウンド前堤防

会費：100円(甘酒もあります)

